

令和5年度大分県点字印刷 事業報告書

社会福祉法人 大分県盲人協会

はじめに

本年度は4月に統一地方選挙が行われました。大分市長選挙は候補者が一人だった為、公報などの作成が少なかった。また、県知事・県議会議員の選挙に加え、参議院議員補欠選挙が行われた為、収益は4年前の統一地方選挙より2割程多くなりました。

その他、県や各市の広報の発行部数の減少はありましたが、依然として収益の3分の2近くを占めています。

引き続き今後も、点訳・音訳の対象となりそうなものの情報収集に努力して参ります。

一方、点字使用者は依然として減少傾向にありますが、音訳版の利用者数は僅かに増減を繰り返しながら、徐々に減少に向かっているといったところ です。

新しい読者を一人でも獲得できるよう、地道に努力して参ります。

以下事業項目を列挙する。

1. 「新時代おおいた」点字版の発行（年6回）
2. 「県議会おおいた」点字版・音声版の発行（年4回）
3. 「おおいた市議会だより」点字版の発行（年4回）
4. 豊後大野市議会だより「声のかけ橋」点字版・音声版の発行
（年5回）
5. 大分市・別府市・津久見市・佐伯市 点字市報発行（各年12回）
6. 臼杵市報・豊後大野市報 点字版・音声版の発行（各年12回）
7. 竹田市報 音声版の発行（年12回）
8. 「Demain」点字版・音声版の発行（年3回）
「大分市社協だより」 点字版の発行（年2回）
9. 現在点字版市町村広報誌を発行していない市町村への点字による市

町村広報誌の発行運動に努める

10. その他地域視覚障害者協会、鍼灸師会等の点字印刷物の発行や各種資料の点字化に努力する
11. B型事業所と連携して、各種デイジー版の発行運動の促進と点字印刷物の作業の能率化に努力する
12. 点字が視覚障害者にとって唯一の文字であることについての広報啓発活動に努める
13. 点字名刺の作成とその普及に努力する
14. タクシーステッカーの作成
15. 職員を各種研修会に参加させる
16. 職員体制 2名

以上